

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社カクヤスグループ 上場取引所 東
 コード番号 7686 URL <https://www.kakuyasu-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前垣内 洋行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ財務経理 (氏名) 松木 剛 TEL 03 (5959) 3088
 部長
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月11日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 中間純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 65,959 | 3.6 | 751 | △33.6 | 713 | △37.3 | 282 | △35.3 |
| 2024年3月期中間期 | 63,679 | 18.4 | 1,131 | — | 1,139 | — | 437 | — |

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 283百万円 (△25.8%) 2024年3月期中間期 472百万円 (—%)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期中間期 | 9.92 | 9.69 |
| 2024年3月期中間期 | 15.53 | 15.09 |

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年3月期中間期 | 34,077 | 4,203 | 12.3 |
| 2024年3月期 | 33,953 | 4,116 | 12.1 |

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 4,203百万円 2024年3月期 4,116百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期 | — | 25.00 | — | 25.00 | 50.00 |
| 2025年3月期 | — | 30.00 | — | — | — |
| 2025年3月期（予想） | — | — | — | 10.00 | — |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|-----|-------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 136,800 | 5.7 | 3,000 | 4.6 | 2,950 | 2.5 | 1,600 | 0.3 | 55.45 |

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年3月期中間期 | 28,994,700株 | 2024年3月期 | 28,953,990株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年3月期中間期 | 426,249株 | 2024年3月期 | 510,711株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2025年3月期中間期 | 28,510,072株 | 2024年3月期中間期 | 28,157,645株 |

（注） 1. 期末自己株式数には、従業員持株E S O P信託口の保有する当社株式（2024年3月期 510,300株、2025年3月期中間期 425,700株）を含めております。

2. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当中間期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当中間期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |
| (企業結合等関係) | 11 |
| (重要な後発事象の注記) | 12 |

1. 経営成績等の概況

（1）経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、欧米諸国において高い金利水準を背景に景気が後退することで、わが国へも影響するリスクがある中で、雇用・所得環境の改善が進み、消費者物価上昇率は2%台で推移し、当社の主要顧客が属する外食業界においては売上や客数も緩やかに増加傾向にあります。

このような状況のなか、当社グループは「お客様のご要望になんでも応えたい」という基本コンセプトのもと、飲食店向け及び家庭向けの酒類需要をさらに取り込むべく、配達体制の強化を図り、サービスの向上に努めてまいりました。

当中間連結会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日）における当社グループの経営成績は、売上高65,959百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益751百万円（前年同期比33.6%減）、経常利益713百万円（前年同期比37.3%減）、親会社株主に帰属する中間純利益282百万円（前年同期比35.3%減）となり、前年10月に行ったベースアップ及び採用増による人件費負担増が影響し、増収減益の決算となりました。

セグメント別の概況につきましては、以下のとおりであります。

なお、当社グループは、当連結会計年度の始めより、業績計上の区分を「飲食店向け」「家庭向け」という顧客属性の売上区分から、「時間帯配達事業」「ルート配達事業」「店頭販売事業」「その他」の事業軸の4セグメントに変更しております。

（時間帯配達事業）

「時間帯配達事業」の当中間連結会計期間の売上高は38,578百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益1,101百万円（前年同期比12.2%増）となりました。個人飲食店向けの売上高が好調に推移し、人員増員によるコスト増を吸収し、時間帯配達事業全体は増収増益となりました。

（ルート配達事業）

「ルート配達事業」の当中間連結会計期間の売上高は18,814百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益370百万円（前年同期比4.2%増）となりました。大手飲食チェーン店向けの売上が順調に伸びたため、増収増益となりました。

（店頭販売事業）

「店頭販売事業」の当中間連結会計期間の売上高は7,764百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益38百万円（前年同期比87.8%減）となりました。前年神奈川県自治体が実施したキャッシュレスキャンペーンの反動影響と、アルバイト人員増、拠点増によるコスト先行で、減収減益となりました。

（その他）

「その他」の当中間連結会計期間の売上高は802百万円（前年同期比40.5%減）、営業利益92百万円（前年同期比59.2%減）となりました。本セグメントには、EC宅配事業や他酒類販売者への卸売が含まれております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ123百万円増加し、34,077百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ374百万円減少し、21,048百万円となりました。主な要因は受取手形及び売掛金の減少488百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ498百万円増加し、13,028百万円となりました。主な要因は建物及び構築物（純額）の増加184百万円、工具、器具及び備品（純額）の増加99百万円によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ36百万円増加し、29,874百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ346百万円増加し、26,462百万円となりました。主な要因は短期借入金の増加482百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ310百万円減少し、3,411百万円となりました。主な要因は長期借入金の減少337百万円によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ87百万円増加し、4,203百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加282百万円、配当による利益剰余金の減少241百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は2,934百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円減少いたしました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその原因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,190百万円（前年同期は1,386百万円の収入）となりました。これは主に、減価償却費456百万円、仕入債務の増加額463百万円、減損損失77百万円等の増加要因が未収入金の増加額532百万円等の減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,354百万円（前年同期は511百万円の支出）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出1,011百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は53百万円（前年同期は263百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出520百万円等の減少要因が、短期借入金の純増額450百万円等の増加要因を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年9月18日に公表いたしました「2025年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」の内容から変更ございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|----------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,175 | 2,961 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,818 | 9,330 |
| 商品 | 5,652 | 5,374 |
| 未収入金 | 1,540 | 2,073 |
| その他 | 1,325 | 1,397 |
| 貸倒引当金 | △89 | △88 |
| 流動資産合計 | 21,423 | 21,048 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 (純額) | 4,198 | 4,382 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 325 | 425 |
| 土地 | 2,720 | 2,720 |
| その他 (純額) | 11 | 27 |
| 有形固定資産合計 | 7,255 | 7,555 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 993 | 1,062 |
| ソフトウェア | 640 | 572 |
| その他 | 75 | 381 |
| 無形固定資産合計 | 1,710 | 2,016 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 361 | 375 |
| 繰延税金資産 | 787 | 526 |
| 敷金及び保証金 | 2,221 | 2,336 |
| その他 | 314 | 327 |
| 貸倒引当金 | △120 | △108 |
| 投資その他の資産合計 | 3,564 | 3,456 |
| 固定資産合計 | 12,530 | 13,028 |
| 資産合計 | 33,953 | 34,077 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年3月31日) | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 16,007 | 16,469 |
| 短期借入金 | 6,382 | 6,865 |
| 未払法人税等 | 249 | 89 |
| 賞与引当金 | 540 | 528 |
| 資産除去債務 | 37 | 22 |
| その他 | 2,898 | 2,487 |
| 流動負債合計 | 26,116 | 26,462 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,231 | 1,894 |
| 繰延税金負債 | 80 | 80 |
| 資産除去債務 | 1,283 | 1,315 |
| その他 | 125 | 119 |
| 固定負債合計 | 3,721 | 3,411 |
| 負債合計 | 29,837 | 29,874 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 64 | 68 |
| 資本剰余金 | 3,572 | 3,576 |
| 利益剰余金 | 561 | 603 |
| 自己株式 | △230 | △192 |
| 株主資本合計 | 3,969 | 4,056 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 146 | 147 |
| その他の包括利益累計額合計 | 146 | 147 |
| 純資産合計 | 4,116 | 4,203 |
| 負債純資産合計 | 33,953 | 34,077 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 63,679 | 65,959 |
| 売上原価 | 49,463 | 50,770 |
| 売上総利益 | 14,216 | 15,189 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,084 | 14,437 |
| 営業利益 | 1,131 | 751 |
| 営業外収益 | | |
| 受取手数料 | 6 | 3 |
| 受取保険金 | 8 | 3 |
| 受取保証料 | 15 | 9 |
| その他 | 20 | 5 |
| 営業外収益合計 | 50 | 22 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 23 | 24 |
| 店舗撤退損失 | 13 | 27 |
| その他 | 5 | 8 |
| 営業外費用合計 | 43 | 60 |
| 経常利益 | 1,139 | 713 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 0 |
| 固定資産売却益 | 1 | — |
| 特別利益合計 | 1 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 286 | 77 |
| その他 | 28 | 4 |
| 特別損失合計 | 314 | 81 |
| 税金等調整前中間純利益 | 825 | 632 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 120 | 88 |
| 法人税等調整額 | 267 | 261 |
| 法人税等合計 | 388 | 349 |
| 中間純利益 | 437 | 282 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 437 | 282 |

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 437 | 282 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 34 | 0 |
| その他の包括利益合計 | 34 | 0 |
| 中間包括利益 | 472 | 283 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 472 | 283 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | — | — |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 825 | 632 |
| 減価償却費 | 356 | 456 |
| のれん償却額 | 79 | 74 |
| 減損損失 | 286 | 77 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | — | △0 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 7 | △12 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 134 | △12 |
| 支払利息 | 23 | 24 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △520 | 512 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △113 | 280 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | △753 | △532 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,285 | 463 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 88 | △254 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △257 | △271 |
| その他 | 78 | 23 |
| 小計 | 1,519 | 1,461 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1 | 2 |
| 利息の支払額 | △23 | △24 |
| 法人税等の還付額 | 11 | — |
| 法人税等の支払額 | △121 | △249 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,386 | 1,190 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の取得による支出 | △477 | △1,011 |
| 投資有価証券の売却による収入 | — | 0 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △164 | △130 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 143 | 15 |
| 資産除去債務の履行による支出 | △15 | △65 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △156 |
| その他 | 1 | △6 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △511 | △1,354 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 512 | 450 |
| 長期借入れによる収入 | — | 200 |
| 長期借入金の返済による支出 | △659 | △520 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 16 | 7 |
| 自己株式の処分による収入 | 37 | 37 |
| 配当金の支払額 | △167 | △227 |
| その他 | △1 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △263 | △53 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 611 | △217 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,709 | 3,151 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 3,321 | 2,934 |

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 中間連結損 益計算書計 上額 |
|---------------------------|-----------|--------|-------|--------|-------------|--------|-------------|----------------------|
| | 時間帯 配達 | ルート配達 | 店頭販売 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 36,323 | 17,672 | 8,334 | 62,330 | 1,348 | 63,679 | - | 63,679 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 36,323 | 17,672 | 8,334 | 62,330 | 1,348 | 63,679 | - | 63,679 |
| セグメント利益 (注3) | 981 | 355 | 313 | 1,650 | 226 | 1,877 | △745 | 1,131 |

(注) 1. その他には、EC事業及び他酒類販売業者への卸売事業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないグループ管理費用並びに共用資産の費用であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 中間連結損 益計算書計 上額 |
|---------------------------|-----------|--------|-------|--------|-------------|--------|-------------|----------------------|
| | 時間帯 配達 | ルート配達 | 店頭販売 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 38,578 | 18,814 | 7,764 | 65,157 | 802 | 65,959 | - | 65,959 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 計 | 38,578 | 18,814 | 7,764 | 65,157 | 802 | 65,959 | - | 65,959 |
| セグメント利益 (注3) | 1,101 | 370 | 38 | 1,510 | 92 | 1,603 | △851 | 751 |

(注) 1. その他には、EC事業及び他酒類販売業者への卸売事業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないグループ管理費用並びに共用資産の費用であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

当中間連結会計期間に、「時間帯配達事業」セグメント64百万円、「店頭販売事業」セグメント13百万円の減損損失を計上しております。

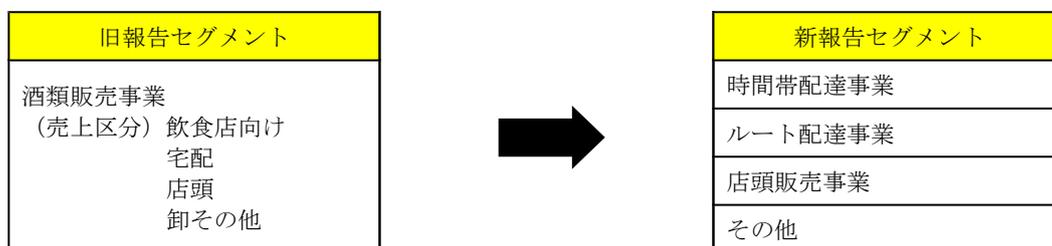
（のれんの金額の重要な変動）

当中間連結会計期間において、株式会社大和急送の株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、「時間帯配達」セグメントにおいてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、142百万円であります。

3. 報告セグメント変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、当社グループは、コロナ禍後の酒類需要回復を踏まえた成長戦略、戦略施策を強化していく中で、事業活動の実態を適正に評価できるよう経営管理区分の見直しを行い、報告セグメントを従来の酒類販売事業の単一セグメントから「時間帯配達事業」「ルート配達事業」「店頭販売事業」「その他」の4つに変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しています。



（参考）変更後の各セグメントの内容

| セグメント名称 | 内容 |
|---------|--|
| 時間帯配達事業 | 小型出荷倉庫（サテライト・ステーション）等から個人飲食店や一般消費者、一般法人向けに時間帯で配達する事業 |
| ルート配達事業 | 配送センターから全国飲食チェーン、ホテル・レストラン等ルート配達する事業 |
| 店頭販売事業 | 一般消費者向けの店頭での販売をする事業 |
| その他 | E C 事業、他酒類販売者への卸等 |

（企業結合等関係）

取得による企業結合

1. 企業結合の概要

（1）被取得企業の名称及び事業の内容、規模

| | |
|----------|-------------------------|
| 被取得企業の名称 | 有限会社大和急送 |
| 事業の内容 | 貨物自動車運送事業、第一種貨物利用運送事業、他 |
| 事業の規模 | 純資産額 227百万円 |

2024年3月期の会計数値であり、当社の会計監査人の監査証明を受けておりません。

（2）企業結合を行った主な理由

同社が持つ配送能力を活用し、当社グループの物流力強化、酒類・飲料以外の商品力強化等を通じて当社グループの収益基盤を拡大し、企業価値の向上を図るためです。

（3）企業結合日

2024年7月31日

（4）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

（5）結合後企業の名称

株式会社大和急送

（6）取得した株式の数、議決権比率

| | |
|-------|------|
| 株式の数 | 380株 |
| 議決権比率 | 100% |

（7）取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したものである。

2. 中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

みなし取得を2024年9月30日としていることから、中間連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しており、被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

| | | |
|-------|--------|--------|
| 取得の対価 | 現金及び預金 | 335百万円 |
| 取得原価 | | 335百万円 |

4. 主な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬、デューデリジェンス費用等 38百万円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

（1）発生したのれん

142百万円

（2）発生原因

主として今後の事業展開により期待される超過収益力であります。

（3）償却方法及び償却期間

5年間にわたる均等償却

（重要な後発事象の注記）

（株式分割及び定款の一部変更）

当社は、2024年5月15日開催の取締役会決議に基づき、2024年10月1日を効力発生日として、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

株式分割を通じて投資単位あたりの金額を引き下げ、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えることにより、当社株式の流動性向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2024年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割しております。

② 分割により増加する株式数

| | |
|-------------------|-------------|
| 1 株式分割前の発行済株式総数 | 9,664,900株 |
| 2 今回の分割により増加する株式数 | 19,329,800株 |
| 3 株式分割後の発行済株式総数 | 28,994,700株 |
| 4 株式分割後の発行可能株式総数 | 60,000,000株 |

(3) 株式分割の日程

| | |
|--------|------------|
| 基準日公告日 | 2024年9月13日 |
| 基準日 | 2024年9月30日 |
| 効力発生日 | 2024年10月1日 |

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出し、「サマリー情報」に記載しております。

(5) 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たり行使価額を2024年10月1日以降、以下のとおり調整いたします。

| | 調整前行使価額 | 調整後行使価額 |
|----------|---------|---------|
| 第1回新株予約権 | 523円 | 175円 |
| 第2回新株予約権 | 564円 | 188円 |

(6) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年10月1日を効力発生日として、当社定款の一部を変更します。

② 定款の内容

変更の内容は以下のとおりです。（下線部は変更部分）

| 現行定款 | 変更後定款 |
|--|--|
| (発行可能株式総数) | (発行可能株式総数) |
| 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>20,000,000株</u> とする。 | 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>60,000,000株</u> とする。 |

③ 定款変更の日程

| | |
|-------|------------|
| 効力発生日 | 2024年10月1日 |
|-------|------------|

（7）その他

① 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。